

千葉県循環器病対策推進協議会 令和5年度第2回心血管疾患部会開催結果

1 日時 令和6年1月22日（月）午後7時15分から午後7時45分まで

2 開催方法 オンライン開催

3 出席委員

（委員：総数15名中15名出席）

武山委員、石垣専門委員、別所委員、小林委員、中村委員、松宮委員、立野委員、寺口委員、菅生専門委員、平野委員、小川専門委員、堀川委員、角南委員、眞嶋委員、金江委員

（順不同）

4 会議次第

（1）開会

（2）挨拶

（3）議事

第2期千葉県循環器病対策推進計画（試案）について

（4）閉会

5 会議概要

○議事 第2期千葉県循環器病対策推進計画（試案）について

（委員）

- ・ 群馬県の計画では、心電図検査が必須項目となるよう国に対して働きかけを行うという文章がある。いろいろな県が国に対して働きかけを行えば、特定健診の必須項目になる可能性があるので、働きかけを行うことは必要だと思います。
- ・ 循環器病の早期発見には、心電図検査が有効であるという報告があるが、特定健診においては心電図検査が必須項目となっていない。前回も話したように、松戸市なども必須項目にしている。市町村が実施する特定健診等において心電図検査が重要だというような啓発を行うという文章を一行入れていただけるとよい。本当は心電図検査が必要なのに行ってない、不整脈があるのに心電図検査を行ってないなど、そういったケースも多々見られる。例えば、特定健診の62ページあたりに、必要性を認めた場合には心電図検査は早期発見に重要であるというような文章を入れるとよいのではないかと。

（事務局）

- ・ 心電図検査の重要性について記載してはどうかとのお趣旨だと思いますが、そのような記載ができないか検討させていただきたい。

(委員)

- ・ 群馬県では国に対して働きかけを行っているので、ぜひ、千葉県からも働きかけて欲しいが可能かどうか。

(事務局)

- ・ 現時点では、国において詳細な検討が行われ、現在の項目、運用がなされていると認識しています。

(委員)

- ・ それは分かるが、いろいろな県がメッセージを出していかないと国も変わらない。国が検討してこのようになったのであれば、ぜひ、協議会で話し合った結果、心電図検査が必要なので働きかけをするというのは全く問題ないと思う。強制するわけではないが、働きかけはした方がいいと思う。

(事務局)

- ・ 引き続き、研究させていただきたい。

(委員)

- ・ 脳卒中の方では、就労と療養の両立支援の項目が入っているが、心臓の方には入っていない。心臓も2年前から保険が通るようになったので、それを入れてはどうか。

(事務局)

- ・ 検討させていただきたいと思います。

6 閉会 午後7時45分